

風

前橋市立総社小学校 学校だより 令和2年8月24日

学校教育具体目標

かしこく 心ゆたかで たくましい子

2学期スタートです



23日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。

今までの夏休みと比べて期間が短く、また、感染症予防の観点から行動範囲の狭められた今年の夏休みでしたが、学期中以上に親子で語り合うなど貴重な時間が持てたことと思います。

子どもたちの登校の様子を見ていると、日やけしたなという児童は少なく感じましたが、明るい表情で、気持ちのよい挨拶のできた児童が多く、エネルギーをもらえたようでうれしく思いました。

予定ではありますが、2学期は授業日数が85日となり、1年で最も長い学期となります。この長い2学期が子どもたちの成長にとってかけがえのないものになるよう、教職員一同気持ちを合わせて取り組んで参ります。家庭・地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

感染症予防に関して

1学期の終わりの段階において、今の感染状況を予測することはできませんでした。少しずつ収まっていくのではないかとこの予測が主流だったと思います。しかし現状において、明らかに4月の頃を上回る感染状況があり、群馬県の危険度も1から2へと上がり、確実に生活の中で距離が縮まってきているといえます。登校を見合わせるという判断をされた家庭もあるかと思えます。

その状況下での2学期スタートとなります。子どもたちには感染症予防に関する基本的なことの徹底について指導していきたいと思えます。

- | | | |
|---|----------------------|------------------|
| 例 | ・人との適切な間隔を空けること | ・基本的に室内でマスク着用 |
| | ・手洗い、消毒の徹底 | ・3密(密集 密閉 密接)の回避 |
| | ・朝の検温、健康チェック、カードへの記入 | ・換気 |
| | | 等 |

健康観察や学校への連絡など、保護者の皆様にご協力いただきます。よろしくお願いたします。また、本日、市教委より感染症予防に関して2種の配布物(1つは学校へ要提出)があります。一読していただき、ご理解をお願いいたします。

また、どの学校でもあてはまることですが、いつ教職員や児童が感染してしまうかはわかりません。最大限の予防をしても、100%感染しないとは言いきれません。万が一感染者が出ても、偏見を持ったり人格を否定したりすることのないよう指導していく所存です。ご家庭におかれましても、あわせてご指導いただければと思えます。

お知らせ

○1学期に、5・6年生の理科と4・6年生の書写を指導された内山好正先生がご都合で退職され、代わりに村島敬子先生が8/27より指導されます。

○学習指導員として、小暮かおり先生が8/27より勤務されることになりました。